手洗いに関する助言

クルーズの乗客が、ノロウイルス (流行性胃腸炎ウイルス)の蔓延を防ぐために行う行為の中で最も大切なことは、適切な方法で頻繁に手を洗うことです。

- 以下に示した行動の後には手を洗う:
  - トイレの使用
  - 手に咳、またはくしゃみをした
  - 手にばい菌がつく可能性のある行為を行った
- 以下に示した行動の前には手を洗う:
  - 食べ物の取扱
  - 飲食
  - 喫煙
  - 歯磨き
  - 手を口に運んだ
- キャビンに戻ったら手を洗う
- 手を洗う必要を感じなくても、一日何度も洗う

洗い方:

1. ぬるま湯で手を濡らす 。
2. たっぷりの石鹸をつけ、手でよく泡立てる。
3. 手を 20 秒間こすり合わせ、指の間と爪の中を念入りに洗う。
4. ぬるま湯で手を完全にゆすぐ。
5. 使い捨てタオルで手を乾かす。
6. 使い捨てタオルを使って蛇口を閉め、ドアを開ける。